

## 「楠田大蔵市長と語る会」(要点記録)

- 行政区 三条区
  
- 日時 令和2年2月5日(水)午後6時～午後7時42分
  
- 出席者 (市民) 13人(当該区:12人 その他:1人)  
(執行部) 11人  
市長、副市長、教育長、総務部長、総務部理事、都市整備部長、  
観光経済部長、教育部長、教育部理事、議会事務局長、環境課長  
(事務局) 4人  
経営企画課長、地域コミュニティ課長、広聴広報係長、地域コミュニティ係員
  
- 会議内容
  - 1 開会のことば 午後6時～
  
  - 2 自治会長あいさつ 午後6時3分～
  
  - 3 市政報告 午後6時5分～
  
  - 4 意見交換(別紙) 午後6時55分～
  
  - 5 閉会のことば ～午後7時42分

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見	<p>私が住んでいる地域は、30代40代の方は3軒ほどで、あとは70代以上の方。去年引っ越してきたが、家の両隣と後ろが空き地で、「ここは調整区域なので両方に何も建ちませんよ」と言われ、これは良いと思ひ購入した。実際には売っても二束三文にもならないし、両隣も売るのもバカらしいのでただの荒地になっている状態。調整区域は高度成長期の人口増加期のものだと思うが、これから人口減少となるのに、現代においてメリットはあるのか。調整区域の撤廃をご一考いただきたい。</p> <p>この件は、私が越してくるずっと前から市と協議を進めているが、先延ばしになっている。私も何回も市の方と調整区域の話をしているが、三条だけでなく、他の調整区域かかっている地域の方たち全員の了承がないと、という話だった。しかし私達が一軒一軒説明し了解してもらいに回るといのは無理だと思う。それは市に動いてもらわないと困るし、こちらに振られるのは現実的でなく、おかしいと思う。</p>	<p>(市長)</p> <p>市街化調整区域は、開発を抑制して欲しい、企業等に来て欲しくない、そういう所で開発を抑制してきた歴史があるかと思っています。確かに資産価値が下がってしまうというのはおっしゃる通りですし、区域の分け方自体が歴史の中で現状に沿わないものももしかするとあるのかもしれませんが、これは国、県、市の枠組みの中でやってきておりますので、太宰府市だけが枠組みを変え無視をしてというわけにはいかないと思います。しかし、若い世代がお住まいになられて、これからも住んでいただくためにどのような枠組みを持つべきなのかという事は、勉強、議論を重ねていき、将来的な方向性を決めていければと思います。</p> <p>住民の方に取りまとめてもらいたいというのは市の役割放棄だと思いますので、我々としては方針を決めて、ご説明をしながら、ご意見をいただきながら、出来るだけ早く決めていきたいということをお約束したいと思います。</p> <p><b>【後日回答：都市整備部】</b></p> <p>平成29年度から菅谷団地の住民の方々と、市街化調整区域について、団地の成り立ちなどの経緯、市・国の動向、地区計画の説明などについての勉強会（計3回）を実施しており、地区計画案も提示している状況です。</p> <p>①平成29年6月24日 「太宰府市の都市計画、市街化調整区域について等」</p> <p>②平成30年6月24日 「都市計画（市、国の動向）、地区計画について等」</p> <p>③令和元年6月22日 「菅谷団地のまちづくり」</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 2	意見	<p>太宰府は歴史と文化のまち、緑豊かな自然豊かなまちとあるが、あまり文化の香りがしない。子ども達に太宰府市に生まれ育ったことへの誇りや愛着をうえつけてもらいたい。そのための具体的な一例として、ボランティアは私達で集めるので、子ども達に現代短歌、やさしい短歌の作り方を教え、創作をさせたい。それによってはじめて文化の継承者になる。去年の12月偶然、現代歌人として活躍している大学の先生方から、短歌コンクールを最初に太宰府市で開くのはどうかという話を聞いた。太宰府天満宮や国立博物館と共催して発信すれば、太宰府の立派な財産になると思う。太宰府の冠をつけて、子ども達に郷土愛や愛着を持ってもらう目的では是非立ち上げて欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>令和になって多くの方が訪れましたが、地域の中で息長く万葉集の研究をされたり、文化活動をされてこられた方々がお案内をかって出ていただいたり、そうしたこれまでの歩みのおかげで今回の様々な喜びを形にできたと思っています。俳句・短歌ポストを置いて、楽しんでいただく、そういう息長い取り組みもしていただいています。太宰府市としてどういうことができるのか、予算的な制約もあるかもしれませんが勉強を重ねたいとまずは思います。</p> <p>(教育長)</p> <p>令和を機に、万葉集や俳句、短歌等を自ら親しみ楽しんでいらっしゃる方々から、子ども達にも是非継承したいというお声をたくさんいただいております。大きな団体、小さなグループ、いろんな方々がいろんな形で継承するという取り組みをやっていただいているところです。私達といたしましては、そういう方々をどう繋いでいくのかということも一つの大きな課題だと思っておりますし、情報収集して発信することも我々の仕事だと思っております。点でやっていただいている所を面として繋いでいく、その中で子ども達にどう繋いでいくかということを全体的に考えていく必要があると考えているところです。</p> <p>【後日回答：教育部】</p> <p>太宰府市の公立小・中学校では、学校や地域の実態を踏まえた郷土学習（「だざいふ・ふるさと学習」）を教育課程に位置付け、郷土への理解を深め、郷土愛をはぐくむようにしています。今後、「だざいふ・ふるさと学習」の推進、充実を図るためにも、新元号「令和」や万葉集をどのように位置付けていくか検討を進めていく予定です。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 3	意見	<p>十数年前に太宰府で大水害があり、その時にダムを作るべきだと訴えた。先日、三条台公民館で那珂県土整備事務所の方からダムをつくる説明があった。那珂土木の方以外に市の職員も2名来ていた。私が砂防ダムの水をどのように流すのか、水路はどうなっているのかの説明をお願いしたところ、ちゃんとした答えがもらえなかった。前の水害の折り、ちゃんとした水路が出来ていなかったために、床上浸水したところが何軒もあり、何回も続いている。先日も三条台が崩れた所があったが、大変な状況だった。説明会で答えた市の職員は、「して欲しいならば、要望書をどうしてあげないのか」と言われた。私達は何年も上げてきたが、手つかずだ。市の担当職員の態度がひどくて辛かったので教育して欲しい。</p>	<p>(都市整備部長)</p> <p>砂防ダムは、土や木、土砂、石を止めるのですが、水は流して防災に役に立つというダムですので、水路をどういう風に持つて行くかという事は非常に重要です。ただ現況の水路が非常に大きく、予算的なものをどうするかということをちょうど話をしているところで、まだ言えなかったということは申し訳なかったと思います。説明が出来る段階になりましたら、自治会長を通して説明会をする必要があると思っております。先日の説明会の中での担当とのやりとりでご不快に思われた部分もあるかと思っております。それも含めてきちんとやっていきたいと思っております。</p> <p>(市長)</p> <p>水害の折にいただいたご意見として大変貴重な重たいご意見ですので、その思いに出来るだけお答えしたいということを感じております。私自身も現場を大事にしなければいけないという思いで活動して参りましたし、市民の皆様があつてこそその市政、市役所、職員ですので、私自身がしっかり目を光らせて、私自身も率先して活動したいと思っております。</p> <p>【後日回答：都市整備部】</p> <p>後日、都市整備部長、建設課長、用地担当課長、都市計画課長で現地を確認いたしております。三条区から市営土木要望が出てくることを建設課内部で情報共有しておりますので、今後、内部で検討を行います。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 4	意見	<p>三条区における指定緊急避難場所として三条公民館が指定されている。風水害時の避難は可能だが、地震時における避難場所としては耐震性に問題があり使用困難。三条公民館は築 50 年余経過していて、度々修理を重ねているが、抜本的な解決にはなっていない。早急に建て替えを行う必要があるが建て替え資金がほとんど無く、調達目途も無い。現在検討委員会を立ち上げ、公民館の必要性があるかどうかも含めて、検討していこうとしている。市は災害時における三条区民の安心安全を確保すべき避難場所として重要な公共的施設の建て替えに、一部用地購入の補助で、建築費全額住民負担となっているのはなぜなのか。制度変更や考え方改革を是非行っていただきたく、地区住民の負担軽減、及び公共施設の存続について市長の英断を望む。</p>	<p>(市長)</p> <p>公民館は区の最も重要な拠点であり、公民館が出来るだけ災害にも強く、多くの方が集まりやすく、利用しやすいという事が重要な事は私も重々承知しております。しかし 44 自治会の公民館があり、またコミュニティの施設の需要などもあり、限られた予算の中でどこまで出来るのかという事を私も常日頃悩み、出来るだけ市民の皆様の生活に直結する部分に予算を割けるように、予算を効率化したり、市税やふるさと納税の増加等を生活に即した部分に還元したいと思っています。公民館の建て替えについて、新築の場合は上限 1000 万ということについては、近隣のあり方などの勉強を重ねているところです。そしてこれまでの上限 1000 万で新設された自治会との公平性なども考えなければいけません。国や県の補助をとることが出来るのか後日ご回答したいと思います。</p> <p>また、指定避難所として公民館がふさわしいのかといのは三条区以外でも指摘を受けていまして、近くの他の福祉施設や学校なども活用させていただき、そのための避難経路をどうしていくのか、来年の 5 月に市全体で災害時の訓練を行わせていただくと考えております。地震や大雨、台風時にどのように安全策を取っていただくか、避難していただくか、そうした事を具体的に動きながら備えをしていく必要があると思っています。そうした訓練を重ねながら、地震の際、公民館が新しくなるまでが避難が難しいということであれば、どこを三条区の方には使っていただくのか、こういう事をもう一度捉え直していく必要があると考えております。</p> <p><b>【後日回答：教育部】</b></p> <p>公民館の建て替えについては、現在のところ国や県からの補助制度はございませんでした。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 5	意見	<p>子どもの通学路の山の所の木が大きくなって道路を塞いでいる等、いろんな危険な状況がたくさんある。何度か市にお願いして切ってもらった。ただ空き家は他人の土地なので、手が付けられない。やっと土地の持ち主が分かり直接お願いしてシルバーに切ってもらったが、その度毎に言わないといけないのかということ、出来れば2m後ろ位まで切ってもらえたら頻度が少なくて済むと思う。こういうことを市の条例という形で強制的に出来るようにはならないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>空き家対策の新たな計画も間もなく出来ますし、通学路における子ども達の安心安全を確保するという事も大変重要です。これは様々な自治会でご指摘いただいて、私的な権利との関係で、勝手に民有地になかなか入りづらいという事情等もありながらも何かしらの方策をとれないかという事は我々も議論を重ねております。</p> <p><b>【後日回答：都市整備部】</b></p> <p>通学路については、自治会と協議を行いながら、交通安全確保のための工事を行います。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 6	意見	<p>太宰府市の体育館の建設費用を精査したら 6 億円前後の無駄金が出ているという事が分かっている。質問状を市長に出しているが、本当に市長は手にして見ているのか伺いたい。見ているなら、どうして回答してもらえないのか。その回答を文書で出して欲しいと言っている。</p>	<p>(市長)</p> <p>私宛のものは極力全部見るようにしております。過去において皆様の大切な税金が仮に無駄があったとすれば、私自身の責任として、それを正すべく日々私も取り組んでおりますし、出来るだけ無駄の無いように最大の効果が出るようにやっています。そのうえで今までも市として答えてきていると思いますが、もし考え方の違いがあるとすればいかんともしがたいところもありますが、今日、いただいて帰り、そのうえでどのような回答をするかを考えたいと思います。</p> <p><b>【後日回答：総務部】</b></p> <p>本件については平成 30 年 5 月 28 日付で、「申出書Ⅰ（行政処分及び行政指導を求める趣旨）」と「申出書Ⅱ（入札談合、入札妨害の調査と関係職員の処罰を求める趣旨）」の文書が市長あてに提出され、市長への面談を求めることも記載されておりました。この文書提出に対する対応は、当時の総務部理事及び管財課で行い、数度の面談協議を行ないましたが、不正はないとする市の主張と、不正ありきとする主張がかみ合わない状況が続いています。</p> <p>さらに令和元年 8 月 7 日付で、「質問書(工事設計書の積算内容についての文書回答を求める趣旨)」が市長あてに提出され、この件については管財課長から文書回答ではなく面談により令和元年 9 月末に回答することを電話により伝えましたが、「これ以上話をしても意味がない。」と一方的に電話を切られた状態で現在に至っています。</p> <p>以上のように主張はかみ合わない状況であり、求めがあっても文書回答によらず、これまでどおり面談による回答対応を行うこととしています。</p>